

坂 田 明 ミジンコ・コンサート

コ
ジ
シ
サ
イ
ト

2022年3月15日火
18:30 開場 19:00 開演

開演前17時から
ホワイエにて
顕微鏡による
ミジンコ観察が
出来ます。

蕨市立文化ホールくるる
埼玉県蕨市中央1-23-8 Tel 048-446-8311
料金 ¥3,000 全自由席

チケット申し込み

坂田明ミジンコ・コンサート実行委員会 事務局
■メール team.daphnia@gmail.com

主催 坂田明ミジンコ・コンサート実行委員会

協賛 カールツァイス株式会社／有限会社グレンデル
株式会社ヘリオストーム



大森菜々 Piano



かわいしのぶ
Electric Bass

出演
坂田明 Sax
COCODA



坂田学 Drums



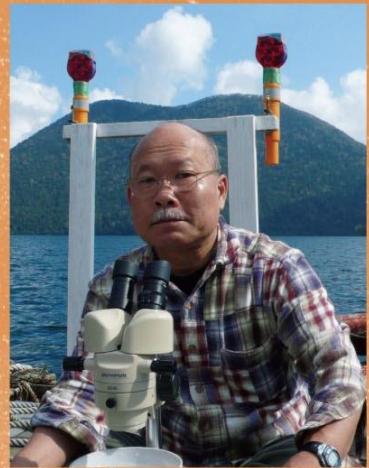
坂田明 アルトサックス、クラリネット、ヴォイス

1945年、広島県呉市出身、広島大学水産学科卒業。

1969年上京後、「細胞分裂」を結成。1972年～79年山下洋輔トリオに参加、以後「wha-ha-ha」「DA-DA-DA ORCHESTRA」「MITOCHONDRIA」など様々なグループの結成、解体を繰り返しながら、世界のあちこちであれこれしながら今日に至る。現在はレギュラーグループ、ARASHI (Johan Berthling、Paal Nilsen-love)、梵人譚 (Jim O'Rourke、Giovanni Di Domenico、山本達久)、坂田明 COCODA(大森菜々、かわいしのぶ、坂田学)を中心数多くのセッションを展開中。

著書には「ミジンコの都合」(共著:日高敏隆 晶文社)、「クラゲの正体」(晶文社)、「瀬戸内の困ったガキ」(晶文社)などがある。近著は「私説ミジンコ大全／CD「海」付き」(晶文社)、DVD「MIJINKO a Silent Microcosm」。

長年のミジンコ普及活動により東京薬科大学生命科学部客員教授、広島大学大学院生物圏科学研究科客員教授を仰せつかる。公式サイト <http://www.akira-sakata.com>



大森菜々 ピアノ

1986年生まれ、愛知県岡崎市出身。幼少期をインドネシアで過ごし、高校の時に近代・現代音楽と出会い衝撃を受ける。その後渡米しインディアナ州バトラー大学にて現代音楽を中心に学び、ピアノ科 学士号・修士号取得。その間、インディアナポリス近郊にて精力的に活動を展開。2010年に帰国後、ドラムスの酒井美絵子とフリージャズユニット「pd」を結成。2015年、「pd」初となるミニアルバム「usagi to neko」をリリース。2019年、坂田明 COCODAに参加。他に森山威男、小山彰太、Ken Vandermark、Paal Nilssen-Love、Frode Gjestadなどと共演。現在は様々なセッションに参加、東海地区を中心に活動中。



かわいしのぶ エレクトリック・ベース

1971年、東京生まれ。ベーシスト。18歳の時に出会ったメンバーと「SUPER JUNKY MONKEY」を結成。94年にソニーレコードよりデビュー、日本とアメリカを行き来しながらの活動を続け、99年に休止。現在は主に、大友良英スペシャルビッグバンド、パンチの効いたブルース+オウケストラ、プロンパンモデル、world's end girlfriend、坂田明、bikke & 近藤達郎、柴田聰子など、様々なミュージシャンのサポートやセッション、バンドに参加。ときどき絵を描いたり、回文を作ったり。カレーが大好き。

<http://kuragetravolta.blog.fc2.com>



坂田学 ドラムス

1973年生まれ。父はサックス奏者の坂田明。93年米国Musicians Instituteへ留学。94年帰国後、ドラマとして活動を始める。共演者は、森山直太朗、ハナレグミ、秦基博、中島美嘉、ハンバートハンバート、松下奈緒、Bonnie Pink、大友良英、塩谷哲、坂田明等。ポップスからジャズまで幅広い。ピラニアズ、Polaris等のバンド活動も経て、2004年よりソロ活動も開始。2017年、アルバム「木の奥」をリリース。2019年3月公開の「よあけの焚き火」で、初の映画音楽を出掛けた。



蕨市立文化ホールくるる

埼玉県蕨市中央1-23-8 Tel 048-446-8311

アクセス ■ JR京浜東北線「蕨駅」西口より徒歩3分

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関するお客様へのお願い ホール内、ロビーの換気は随時行ない、感染状況に応じた対策を施したうえ開催いたします。発熱や咳などの症状や体調にご不安がある方はご来場をご遠慮ください。必ずマスク着用のご協力をお願いいたします。